

福岡金融・経済記者クラブ 各位

2024年7月4日  
一般社団法人 九州経済連合会

## 社会課題解決を目指す休眠預金活用団体と企業との SDGs への貢献につなげる九州マッチング会 「成果報告会」を開催(7月17日)

一般社団法人九州経済連合会(以下、九経連)は、一般財団法人日本民間公益活動連携機構(所在地:東京都千代田区、理事長:二宮 雅也、英文名: Japan Network for Public Interest Activities、略称: JANPIA)と連携し、2024年7月17日(水)、休眠預金を活用して社会課題を解決する団体(以下、休眠預金活用団体)と企業との連携事例をご紹介する成果報告会をハイブリッド開催します。

当日は、耕作放棄地の活用、若者の就労支援、子ども食堂、フードバンク、防災など、様々な社会課題に取り組む九州の企業・団体から先進事例を発表いただき、SDGs 達成やサステナブルな社会づくりを目指します。

報道関係の皆さまにおかれましては、ぜひ取材のご検討をいただけますよう、お願い申し上げます。

### 【開催概要】

◆日時: 2024年7月17日(水) 14:00-17:00

◆場所: 電気ビル共創館カンファレンス A (福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号)

※会場+オンライン(Zoom ウェビナー)によるハイブリッド開催

◆プログラム内容(予定): ※内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

時間	タイトル	登壇者
14:00-14:10	JANPIA・九経連 開会の挨拶	
14:10-14:30	JANPIA より休眠預金活用事業の概要の紹介	
14:30-15:50	登壇者・事例紹介	
	事例1:耕作放棄地の活用による事業連携	株式会社サワライズ 株式会社フリップザミント 一般社団法人 SINKa
	事例2:職業体験会から始まる就労支援	株式会社にしけい NPO 法人未来学舎 一般財団法人ちくご川コミュニティ財団

	事例 3 : プロボノによる経理業務支援	PwC Japan 有限責任監査法人 福岡事務所 一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワーク 認定 NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
	事例 4 :フードドライブから始める街づくり	株式会社西鉄ストア 認定 NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲイン 一般社団法人全国フードバンク推進協議会
	事例 5: 団体の講師派遣による防災セミナー	城山観光株式会社 NPO 法人 YNF 認定 NPO 法人ジャパン・プラットフォーム
15:50-17:00	パネルディスカッション	5 事例の登壇企業

【共催】一般社団法人九州経済連合会

【後援】一般社団法人日本経済団体連合会／公益財団法人九州経済調査協会／

公益社団法人関西経済連合会／一般社団法人関西経済同友会

【取材の申込方法】以下フォームから貴社名・ご連絡先をご登録下さい。

<https://forms.office.com/r/CACx8qVLZW>

#### ■休眠預金等活用制度について

2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等(休眠預金等)を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度で2019年度から開始されました。2024年5月30日現在、選定されたNPO等は1170団体(累計)、助成規模は約289.6億円(累計)となっています。

#### ■JANPIA(一般財団法人日本民間公益活動連携機構)について

2018年7月に経団連が主導して設立されました。経済界をはじめ、民間公益セクター、労働界、アカデミアなどオールジャパンで休眠預金等活用制度を支え、発展させ、SDGsの理念である「だれひとり取り残さない持続可能な社会作り」に貢献することを目指しています。この制度では助成を受けた団体とその事業の自立化も重視しており、自立化の一つの手段として、JANPIAでは社会課題解決を目指す団体と企業が連携する機会づくりに取り組んでいます。

- JANPIA 概要 <https://www.janpia.or.jp/about/outline.html>
- 団体の活動を伝える「休眠預金活用事業サイト」<https://kyuminyokin.info/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】経営企画室：久保（TEL：092-761-4261）